

行政事業レビューシート (国土交通省)																					
予算事業名	省CO2効果からみたヒートアイランド対策評価に関する研究		事業開始年度	平成21年度		作成責任者															
担当部局庁	国土技術政策総合研究所		担当課室	都市研究部都市開発研究室 建築研究部環境・設備基準研究室		都市研究部長 山下 浩一															
会計区分	一般会計		上位政策	技術研究開発の推進																	
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計 画、通知等	ヒートアイランド対策大綱																	
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	効果的なヒートアイランド対策の推進のために、地球温暖化対策として喫緊の課題であるCO2削減の一環として、これまで十分に検討されていなかった各種ヒートアイランド対策が有する省CO2効果とその評価手法及び地域の特性に応じた効果的な対策手法を構築して、都市計画ガイドラインやヒートアイランド対策評価ツールとして提供することを目的とする。																				
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	ヒートアイランド対策が年間を通じて建物のエネルギー消費量に及ぼす効果・影響等をコンピュータシミュレーションや実験等によって定量化する。具体的には東京都心部を対象として夏季・冬季のヒートアイランド現象を再現する大規模数値解析とこれに基づいて夏季や冬季における屋上緑化、高反射性外壁、ソーラーパネル等の様々な対策による効果・影響を予測できるシミュレーションプログラムを作成して、ヒートアイランド対策が年間を通じて建物の空調エネルギー消費量に及ぼす影響・効果を都市スケールで定量化するとともに、地域の特性に応じた効果的な対策のためのガイドラインや評価ツールを構築する。																				
実施状況	本事業は、平成21年度から平成23年度の3ヶ年で実施する。 平成21年度は、ヒートアイランド対策が夏季・冬季を通じて市街地の気温に及ぼす影響を定量化するために実験並びにコンピュータシミュレーションによるケーススタディを行った。																				
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求															
	予算額(補正後)	-	-	23	20	21															
	執行額	-	-	23																	
	執行率	-	-	100.0%																	
	総事業費(執行ベース)	-	-	-																	
自己点検	支出先・ 使途の把握水準・ 状況	<ul style="list-style-type: none"> ・支出先(業務請負者)選定の妥当性については第三者機関である技術提案評価審査会により審議していただいている。 ・業務の主たる部分に係る再委託は禁止されているところであるが、主たる部分以外の再委託については、軽微なもの(コピー、印刷、製本、資料の収集・単純な集計、翻訳、データ入力、計算処理、トレース、模型作製等)を除き、再委託承諾申請書を求めており、支出先・使途を確認している。(本事業においては、再委託承諾申請書を要する再委託はない) ・支出の効果については、業務打ち合わせ及び納品後の検査を通じて、成果水準を的確に把握している(本事業については、当初の目的を達成する成果が得られている)。 ・進捗状況に合わせて随時打合せを行うことにより、進捗管理を適切に行い、事業内容の精度・深度を十分に深めている。 																			
	見直しの 余地	<ul style="list-style-type: none"> ・支出先については、簡易公募型プロポーザル方式により公募を実施し、競争性の確保に努めており、今後も競争性の確保に努めるものとする。 ・業務発注を計画するにあたっては、あらかじめ検討項目、調査対象範囲等について十分検討を行い、効率的な執行に努めているところではあるが、簡易な調査等について別途業務として一般競争入札の採用を検討するなど、よりいっそうの効率化に努めるものとする。 																			
チームの 監視の 所見 効率化	<p>【一部改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究成果が国土交通行政に活かされているのか等、事業効果の検証を行う。また、発注に当たってはコストを精査の上縮減を図るとともに、競争性・透明性の高い発注先の選定方式の導入を図る。 																				
補記	<p>【予算科目】</p> <table border="0"> <tr> <td>・133 技術研究開発推進費</td> <td>(21年度予算額)</td> <td>(21年度決算見込額)</td> </tr> <tr> <td>・13 科学技術振興費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・13054-2122-08 試験研究旅費</td> <td>1 百万円</td> <td>1 百万円</td> </tr> <tr> <td>・13054-2122-08 外国旅費</td> <td>0.4 百万円</td> <td>0.4 百万円</td> </tr> <tr> <td>・13054-2123-09 試験研究費</td> <td>22 百万円</td> <td>22 百万円</td> </tr> </table> <p>※四捨五入しているため、合計値があわない場合がある。</p>						・133 技術研究開発推進費	(21年度予算額)	(21年度決算見込額)	・13 科学技術振興費			・13054-2122-08 試験研究旅費	1 百万円	1 百万円	・13054-2122-08 外国旅費	0.4 百万円	0.4 百万円	・13054-2123-09 試験研究費	22 百万円	22 百万円
・133 技術研究開発推進費	(21年度予算額)	(21年度決算見込額)																			
・13 科学技術振興費																					
・13054-2122-08 試験研究旅費	1 百万円	1 百万円																			
・13054-2122-08 外国旅費	0.4 百万円	0.4 百万円																			
・13054-2123-09 試験研究費	22 百万円	22 百万円																			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

国土技術政策総合研究所
23百万円

地球温暖化対策にも配慮した効果的なヒートアイランド対策の推進のために、ヒートアイランド対策が年間を通じて建物のエネルギー消費量等に及ぼす効果・影響をコンピュータシミュレーションや実験などによって定量化して、地球の特性に応じた効果的な対策のためのガイドラインや評価ツールを構築する。

試験研究旅費等 3百万円

【簡易公募型プロポーザル方式】

A.(社)建築研究振興協会
19百万円

ヒートアイランド対策が夏季・冬季を通じて熱環境に及ぼす効果・影響を定量化するために、東京23区の個別建物等を再現した都市熱環境の大規模数値解析を実施して計算モデルを改良するとともに、そのモデルを用いてケーススタディを行う。

【少額随意契約】

B.(社)民間企業(7社)
1百万円

研究に必要な外国の資料の収集や実験機器の購入、解析ソフトの保守等

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.(社)建築研究振興協会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	業務担当者人件費(都市熱環境の大規模数値解析及び計算モデルの改良業務)	7			
その他	諸経費	7			
その他	技術経費	4			
その他	直接経費、消費税	1			
計		19	計		0
B.民間企業7社(百万円未満のため未記載)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

【別紙】

B.民間企業(7社) 1百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	イーソリューション(株)	0.2
2	コンセントレーション・ヒート・アンド・モーメンタム・リミテッド 東京支店	0.2
3	(株)藤原製作所つくば営業所	0.2
4	茨城青写真(株)	0.1
5	(株)ワールドクリエーション	0.1
6	(株)CAEソリューションズ	0.1
7	(株)藤原製作所つくば営業所	0.1
8		
9		
10		